

2025「地域文化財専門家」育成研修カリキュラム

6/28(土)	オリエンテーション 1	県庁文化財課	1.0
	オリエンテーション 2	土屋和男(常葉大学)	1.0
	※文化財保存活用地域計画の考え方	岡本公秀 (文化庁)	1.0
	※文化財と設計監理の職能	田原 幸夫 (建築家)	1.0
【宿題】文化財建造物を1人10箇所程度リストアップ			2.0
【実地研修】 1	身近な地域の文化財建造物の発見：抽出の調査 発見した文化財建造物について調査票作成		5.0
7/26(土)	※個別建造物の保存活用計画	鯨坂 徹 (建築家)	1.0
	※修復の理念と国際憲章・世界遺産条約	稲葉 信子 (筑波大学名誉教授)	2.0
	【発表】見つけてきた文化財建造物 2, 3 の発表		1.0
【実地研修】 2	発見した文化財建造物について写真等整理、及び 既往調査の学習 (民家緊急調査、近代化遺産調査等)		2.0
8/30(土)	※海外事例から学ぶ保存再生	柳沢 伸也 (建築家)	1.0
	※英国における建築の修復活用事例	南雲 要輔 (建築家)	1.0
	※旧富岡製糸場西置繭所	齋賀 英二郎 (文化財建造物保存協会)	1.0
	【演習】グループ編成により、1グループ1件に絞る		1.0
【実地研修】 3	候補物件の所有者への承諾、市町教委との協議 対象物件の歴史資料等の収集、史資料の検証		13.0
9/27(土)	※香川県庁舎東館の保存改修	香川 政治 (香川県営繕課)	1.0
	※コンクリート中性化対策他	今本 啓一 (東京理科大学教授)	1.0
	※歴史的建造物の保存と構造補強	足立 裕司 (神戸大学名誉教授)	1.0
	※省エネと保存活用	雨宮 正弥 (日本設計)	1.0
10/25(土)	※煉瓦造建築物等の構工法と修復	長谷川 直司 (国土技術政策総合研究所)	2.0
	※災害と文化財ドクター	前川 歩 (文化財防災センター)	1.0
	【演習】文化財建造物の調査 (中間発表) Web報告		1.0
【実地研修】 4	対象物件の地域的・景観的文脈からの調査 対象物件の地形・都市との関係性からの調査		6.0
11/29(土)	※能登の歴史的建造物の見方	中森 勉 (金沢工業大学名誉教授)	1.5
	ヘリテージマネジャーとSHEC	塩見 寛(SHEC)	1.0
	【演習】まちづくりへの活用		1.5
【実地研修】 5	所見書の作成、配置図・平面図等整理、調査のまとめ 発表プレゼンテーション打合せ・検討・まとめ		4.0
12/13(土)	文化財建造物の保存・活用と展開	後藤 治(工学院大学)	2.0
	【発表会】1件について成果の発表	塩見 寛(SHEC)	2.0
【実地研修】 6	記録報告書の作成 調査票、所見書、過去・現在・これからの展望所有者の意向を踏まえた将来の展望、活用案		3.5
地域文化財専門家研修は、CPD対象研修です。 ※印：(公社)日本建築家協会のEラーニングを使用			研修合計時間 63.5